



**TENSOR-MINI**

**USER MANUAL**



## コンテンツ

TENSOR-MINI の概要.....	2
特徴.....	2
コントロール.....	3
チャンネル 1 & 2 .....	3
ラインアウトとチャンネル 3 .....	4
Bluetooth および USB コントロール .....	5
電源入口.....	5
セットアップ.....	6
マルチポジション .....	6
Bluetooth 接続.....	6
USB再生.....	8
EQ設定.....	9
バッテリーレベル .....	9
仕様.....	10
寸法 (mm) .....	11
安全性と警告.....	12

## TENSOR-MINI の概要

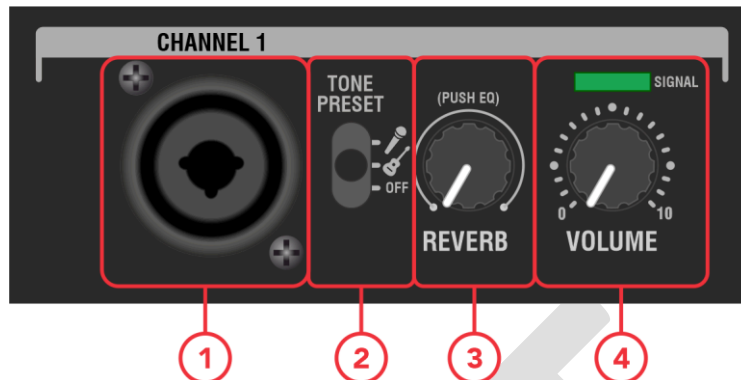
非常にポータブルな Tensor-MINI は、リチウムイオン電池を内蔵した、持ち運びが簡単で軽量なハイパワー PA ラウドスピーカーです。多用途のプリアンプには、3チャンネルミキサー、DSP、リバーブエフェクト、Bluetooth/USBメディアプレーヤーが含まれています。Bluetoothは2台のステレオリンクにも対応します。マルチアングルキャビネットは、地上、モニター、またはポールスタンドとして使用でき、ユーザー制御のEQ調整により、常に最適な音質が得られます。Tensor-MINI はパフォーマー/ボーカリスト/パーティーなどに最適です。

### 特徴

- 超小型・軽量設計
- 6.5インチ同軸フルレンジドライバー
- ハイパワーアンプ
- リバーブ付き3チャンネルマイク/ライン/楽器ミキサー
- 低音/高音コントロール
- 内蔵リチウムイオン電池駆動
- Bluetooth オーディオストリーミングとステレオリンクを備えたメディアプレーヤー
- USBメディアプレーヤー機能

## コントロール

### チャンネル1と2



#### 1. XLR/6.3mmコンビンソケット

チャンネル1と2の入力はXLRまたは6.3mmジャックを使用します。バランス信号またはアンバランス信号を接続できます。

#### 2. トーンプリセットスイッチ

チャンネルのマイク、インストゥルメント、またはラインモードを選択します。

#### 3. リバーブレベル

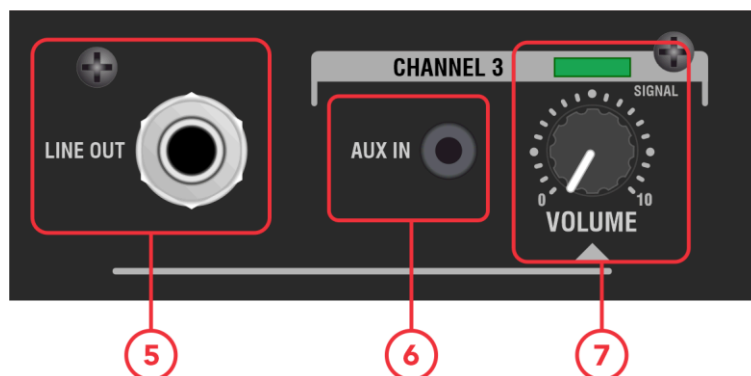
それぞれのチャンネルのリバーブレベルを設定します(1と2で利用可能)。現在のレベルは下のLCDに表示されます。これを押すと、チャンネルの低音/高音レベルが編集され、再びLCDに表示されます。

#### 4. 音量レベルと信号インジケータ

ボリュームレベルは、そのチャンネルのプリアンプゲインを制御します。最初に設定するときは最小に設定し、徐々に適切な音量まで上げてください。

信号インジケータLEDは、チャンネルに信号が存在する場合は緑色に表示され、信号がクリッピングしている場合は赤色に表示されます。時折赤色が点滅するのは問題ありませんが、赤色光が常時点灯するのは避けてください。デバイスまたはMINIの場合は音量を下げてください。

## ラインアウトとチャンネル3



### 5. ラインレベルアウト

他のデバイスにリンクするための6.3mmラインレベル出力。これは、スピーカーから再生される3つのチャンネルすべての同じミックスになりますが、ラインレベルです。また、この出力はポストEQであるため、低音、高音、リバーブの設定が適用されます。

### 6. AUX入力

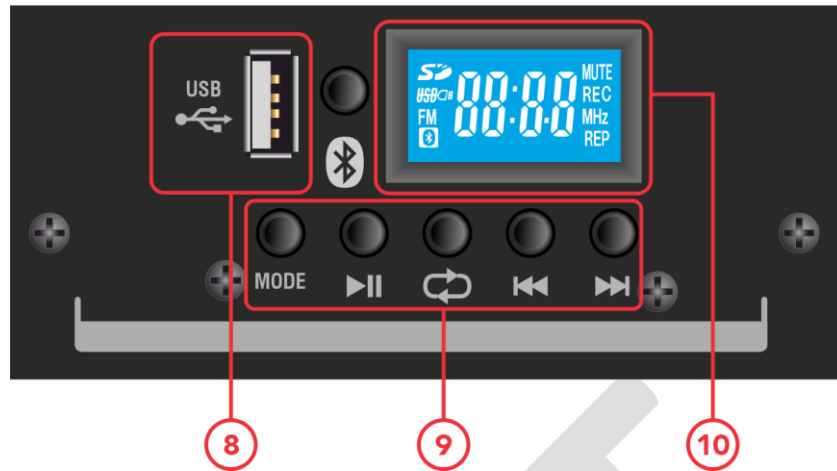
3.5mmステレオAUXソケット。オーディオ用のラインレベル入力。

### 7. 音量レベルと信号インジケータ

AUX入力、USBおよびBluetooth入力のボリュームを制御します。

信号インジケータLEDは、チャンネルに信号が存在する場合は緑色に表示され、信号がクリッピングしている場合は赤色に表示されます。時折赤色が点滅するのは問題ありませんが、赤色光が常時点灯するのは避けてください。入力デバイスまたはTensor-MINI(ある場合)の音量を下げます。

## Bluetooth および USB コントロール



### 8. USBソケット

Tensor-MINI の USB チャンネルを使用するには、携帯電話または USB フラッシュ ドライブをここに接続します。

### 9. 再生コントロール

USB および Bluetooth オーディオの再生を制御し、USB フォルダを循環し、チャンネル 3 のモードを設定し、EQ 調整を開始するために使用します。詳細については、[「USB 再生 \(ページ 7\)」を参照してください。](#)

### 10. 液晶

Bluetooth および USB 再生の概要と EQ 設定を示す表示画面。

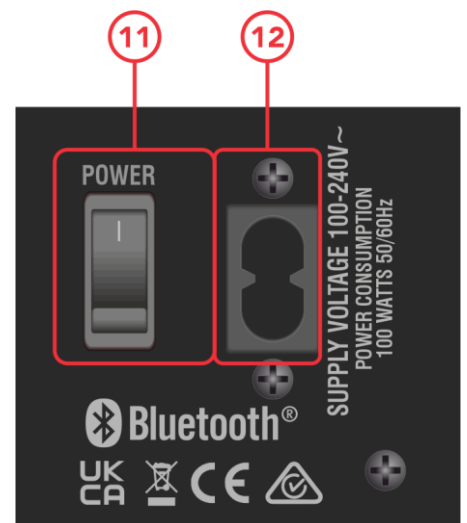
## 電源入口

### 11. 電源スイッチ

システムの電源をオンまたはオフにします。オンとオフを切り替えるときは、マスターボリュームを最小限に保つことをお勧めします。

### 12. C7 IEC 主電源ソケット

付属の電源リードに接続する C7 タイプ IEC 入力。ユニバーサル電圧 100-240V~に対応します。



## 設定

### マルチポジション

ユースケースに応じて、Tensor-MINI はさまざまな位置で使用できます。



Pole-Mounted



Floor Standing



30° Lean Back



Horizontal Monitor

### Bluetooth接続

#### 単核症

携帯電話などのデバイスを接続するには、MODE ボタンを押して、LCD ディスプレイに「bt」の文字と、左下の点滅する Bluetooth マークの横に表示します。MINI は現在、ペアリングするデバイスを探しています。

デバイスの Bluetooth 設定で、「TENSOR-MINI」という名前のデバイスを見つけて接続します。ペアリングすると、Bluetooth ロゴの点滅が止まり、接続が通知されます。

曲は、再生/一時停止ボタンを使用して一時停止/再開し、進む/戻るボタンを使用してスキップ/バックトラックできます。

Bluetooth 接続デバイスとのペアリングを解除するには、再生/一時停止ボタンを約 3 秒間押し続けるだけです。1~2秒。Bluetooth モードでのみ動作します。



## ステレオ

TWS 経由で 2 つの Tensor-MINI を接続するには、両方のスピーカーを Bluetooth モードにし、一方のスピーカーのシャッフル ボタンを 3 秒間押し続けてペアリング モードに入ります。画面には「bt - n」と表示されます。



他のユニットの同じボタンを押し続けると、そのユニットの TWS が有効になります。両方の Tensor-MINI がペアになり、画面には左チャンネルと右チャンネルを示す「bt-L」と「bt-R」が表示されます。



リンクされたら、通常どおりモバイル デバイスをペアリングできます。





## USB再生

USB フラッシュ ドライブを MINI の背面にある USB ソケットに接続して、オーディオを再生できます。USB には、個別に再生したり一緒にシャッフルしたりできる音楽の複数のフォルダーを含めることができます。

「MODE」ボタンを使用して、チャンネル3のBluetooth入力とUSB入力を切り替えます。USBソケットに何も接続されていない場合、またはデバイスに互換性がない場合は、LCDに「NO」が表示されます。

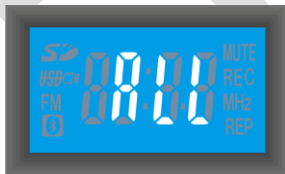
使用可能なUSBが接続されていると、USBという単語と現在のオーディオトラックのランタイムが表示されます。

USBモードでは、右側の進む/戻るボタンを使用して、現在のフォルダー内のトラックを循環します。再生/一時停止ボタンを使用して、現在のトラックを一時停止または再開します。

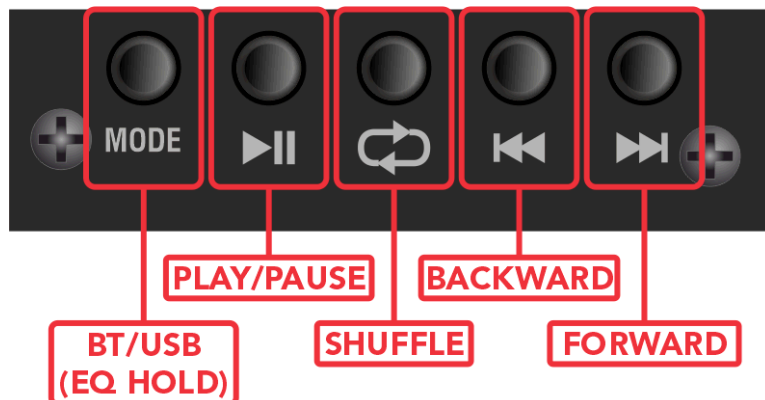


再生ボタンを1～2秒間押し続けると、進む/戻るボタンを使用してUSBフォルダー内を移動することもできます。

シャッフルボタンを押すと、さまざまな再生モードが切り替わり、現在選択されているモードがLCDに表示されます。「ALL」は利用可能なすべてのトラックを再生します。「ONE」は現在のトラックを再生して停止します。「RAND」は、利用可能なトラックをランダムにシャッフルします。



## 再生コントロール



## EQ設定

3つのチャンネルはすべて、Tensor-MINIのコントロールを通じて独自の低音、高音、リバーブ設定を変更できます。

チャンネル1と2では、リバーブノブを押して、それぞれのチャンネルのEQを変更します。チャンネル3の場合は、LCDに「H」（高周波レベル）が表示されるまで「MODE」ボタンを1～2秒間押し続けます。現在の設定レベルが右側に表示され、-10から+10まで変化します。「H」の右側にマイナス記号が表示され、負の値を示します。

値を増減するには、リバーブノブまたは巻き戻し/スキップボタンを使用します。

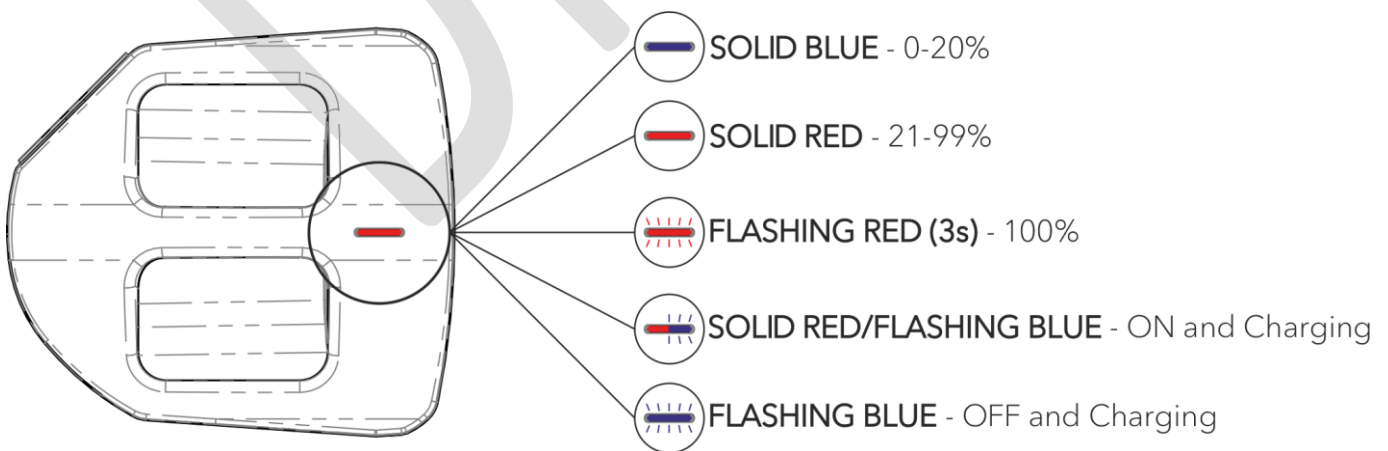
リバーブノブ（CH1/2）または「MODE」（CH3）ボタンをもう一度押すと、低音/低周波レベルが-10から+10の範囲で変更されます。

リバーブノブをもう一度押すと（CH1/2のみ）、チャンネルのリバーブ「RE」レベルが変更されます。範囲は0～+16です。



## バッテリー残量

バッテリーレベルと充電ステータスは、Tensor-MINIの上部にあるLEDによって示されます。使用中、特に電源ケーブルが接続されていない場合は、必ずこのディスプレイに注意してください。



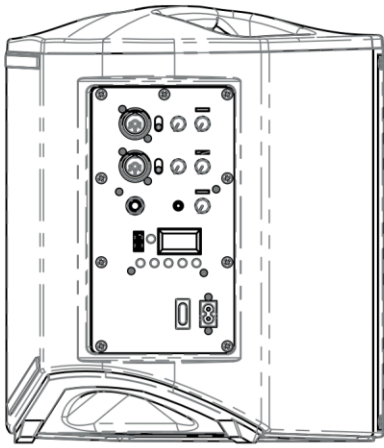


## 仕様

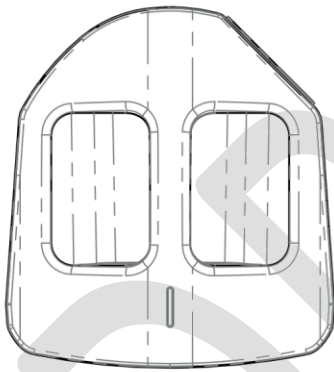
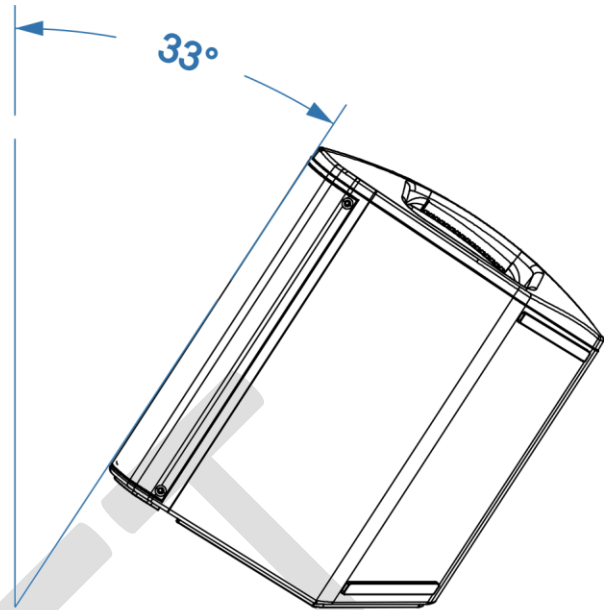
モデル	Tensor-MINI
システムタイプ	ウルトラポータブルバッテリー駆動PAスピーカー
周波数応答	55-20kHz
最大音圧(1M)	110 dB SPL、121 dB SPL (ピーク) フルスペース
特徴	
ミキサー	3チャンネルミキサー
効果	リバーブ
EQ	CH1/2 ベース/トレブルおよびマイク/インストゥルメントモード用のトーンプリセット。
チャンネル1/2の機能	コンボ (XLR/ジャック) バランス/アンバランス入力、マイク/インストゥルメント/ライン プリセットスイッチ付き。 リバーブ、EQ、ボリューム、信号/ピーク LED
チャンネル3の機能	3.5mm ステレオ Aux In、USB 再生機能付き Bluetooth メディアプレーヤー。ボリュームコントロールと信号/ピークLED
出力	6.3mmライン出力ジャック
拡声器	6.5 インチ HH 設計同軸ウーファー
水平方向のカバレッジ	100°
垂直カバレッジ	80°
アンプ/電源	
定格電力	400W ピーク、100W RMS
アンプの種類	クラスDバイアンプ
電源	ユニバーサル 100-240V~ 50/60Hz 入力 (C7 IEC コネクタ)
消費電力	100W
バッテリー	内蔵 14.4V/5AH (72WH) リチウムイオンバッテリー。最大12時間の再生時間、5時間の充電時間
他の	バッテリーステータス LED (充電中、<25%、50 ~ 90%、100%)
保護	短絡、熱過負荷、マルチバンドリミッター
冷却	対流
囲い	
戸棚	堅牢な ABS エンクロージャ、パウダーコーティングされたスチール グリルと音響フォームの裏地付き
仕上げる	黒
他の	光るHHロゴ
寸法	
本体寸法 (HWD)	343 x 258 x 283.5 mm、(13.5 インチ x 10.2 インチ x 11.2 インチ)
正味重量	7.5kg、16.5ポンド
カートン寸法 (HWD)	400 x 330 x 310 mm、(15.7" x 13" x 12.2") (0.041 M3)
総重量	8.2kg、18.1ポンド
EAN13	5060109458794



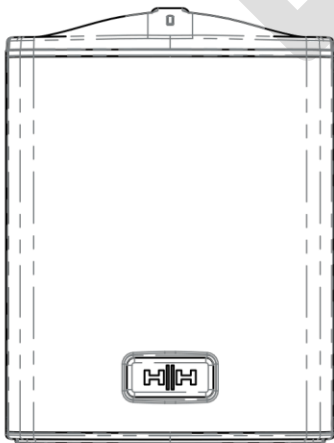
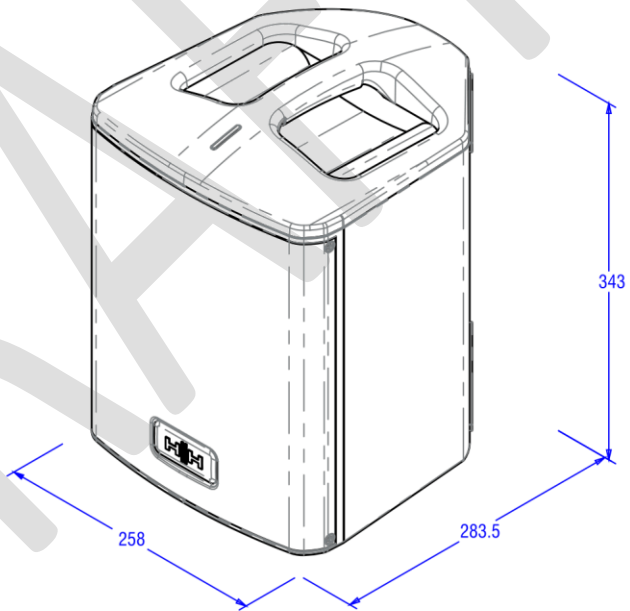
寸法 (mm)



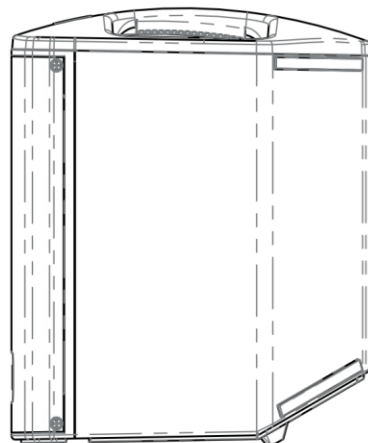
REAR PANEL



TOP



FRONT



RIGHT

## 安全性と警告

新製品の性能を最大限に発揮し、故障なく末永くご愛用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、将来参照できるよう安全な場所に保管してください。

- 1) 開梱: 製品を開梱する際は、HH 工場から販売店への輸送中に発生した可能性のある損傷の兆候がないか注意深く確認してください。万が一、破損があった場合は、元の箱に再度梱包し、販売店にご相談ください。元の輸送用ダンボールを保管しておくことを強くお勧めします。万が一、ユニットに障害が発生した場合でも、安全に梱包して修理のために販売店に返送できるためです。
- 2) アンプの接続: 損傷を避けるために、一般に、システムのオンとオフのパターンを確立し、それに従うことをお勧めします。すべてのシステム部品を接続した状態で、アンプの電源を入れる前に、ソース機器、ミキサー、エフェクトプロセッサなどの電源を入れてください。多くの製品には、電源のオン/オフ時に大きな過渡サージがあり、スピーカーに損傷を与える可能性があります。アンプの電源を最後にオンにし、そのレベル制御が最小に設定されていることを確認すると、他の機器からのトランジェントがスピーカーに到達しなくなります。すべてのシステム部品が安定するまで (通常は数秒) 待ちます。同様に、システムの電源を切るときは、必ずアンプのレベルコントロールを下げてから、他の機器の電源を切る前にアンプの電源を切ってください。
- 3) ケーブル: スピーカー接続にはシールドケーブルやマイク ケーブルを決して使用しないでください。アンプの負荷を処理できるほど十分ではなく、システム全体に損傷を与える可能性があります。それ以外の場所には高品質のシールドケーブルを使用してください。
- 4) 保守: ユーザーはこれらの製品の保守を試みるべきではありません。すべての整備は資格のあるサービス担当者に依頼してください。
- 5) すべての警告に注意してください。
- 6) すべての指示に従ってください。
- 7) この装置を水の近くで使用しないでください。
- 8) 乾いた布でのみ拭いてください。
- 9) 通気口を塞がないでください。メーカーの指示に従って取り付けてください。
- 10) ラジエーター、ヒートレジスター、ストーブ、または熱を発生するその他の機器 (アンプを含む) などの熱源の近くに設置しないでください。
- 11) クラス I 構造の装置は、保護接続を備えた電源コンセントに接続しなければなりません。極性プラグまたは接地タイプのプラグの安全目的を無効にしないでください。極性プラグには 2 つのブレードがあり、一方のブレードは他方のブレードより幅が広くなります。接地タイプのプラグには 2 つのブレードと 3 番目の接地突起があります。安全のために幅広のブレードまたは 3 番目のブロングが提供されています。付属のプラグがコンセントに適合しない場合は、古いコンセントの交換について電気技師に相談してください。
- 12) 電源コードを、特にプラグ、コンセント、および装置からの出口部分で踏んだり挟まれたりしないように保護してください。
- 13) メーカーが提供するアタッチメント/アクセサリのみを使用してください。
- 14) メーカーが指定したカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブル、または機器と一緒に販売されたもののみを使用してください。カートを使用する場合、転倒による怪我を避けるため、カートと装置の組み合わせを移動するときは注意してください。
- 15) 電源プラグまたは電気製品のケーブルは切断装置として使用され、容易に操作可能な状態を維持する必要があります。ユーザーは、このユニットと組み合わせて使用される電源プラグ、電源ケーブル、および電源スイッチに簡単にアクセスできるようにして、簡単に操作できるようにする必要があります。雷雨のとき、または長期間使用しないときは、この装置のプラグを抜いてください。
- 16) すべての整備は資格のあるサービス担当者に依頼してください。電源コードやプラグが損傷した場合、液体がこぼれた場合や物体が装置内に落ちた場合、装置が雨や湿気にさらされた場合、動作しない場合など、装置が何らかの損傷を受けた場合には保守が必要です。正常に、またはドロップされました。
- 17) グランドピンは絶対に折らないでください。ユニットの電源コードの隣にマークされているタイプの電源にのみ接続してください。
- 18) この製品を機器ラックに取り付ける場合は、背面サポートを提供する必要があります。
- 19) 英国のみの注意: このユニットの主電源リード線の色がプラグの端子と一致しない場合は、次の手順に従ってください。
  - 緑と黄色のワイヤは、緑または緑と黄色の文字 E (アース記号) が付いている端子に接続する必要があります。
  - 青色のワイヤは、N の文字または黒色のマークが付いている端子に接続する必要があります。
  - 茶色のワイヤは、L の文字または赤色のマークが付いている端子に接続する必要があります。
- 20) この電気機器は水滴や飛沫にさらさないようにし、花瓶などの液体の入った物体を機器の上に置かないように注意してください。
- 21) 非常に高い騒音レベルにさらされると、永久的な難聴を引き起こす可能性があります。騒音性難聴の感受性は個人によって大きく異なりますが、十分な時間、十分に強い騒音にさらされると、ほぼすべての人がある程度の聴力を失います。米国政府の労働安全衛生局 (OSHA) は、次の許容騒音レベル暴露を指定しています。OSHA によると、上記の許容限度を超える暴露は、一部の難聴を引き起こす可能性があります。暴露が上記の制限を超える場合、永久的な難聴を防ぐために、この増幅システムを操作するときは、外耳道または耳の上に耳栓またはプロテクターを着用する必要があります。高音圧レベルへの潜在的に危険な暴露を防ぐため、この増幅システムのような高音圧レベルを生成できる機器に曝露されるすべての人が、このユニットの動作中に聴覚保護具で保護されることをお勧めします。
- 22) アプライアンスに傾斜機構またはキックバック スタイルのキャビネットが備わっている場合は、この設計機能を注意して使用してください。アンプはまっすぐな位置と後ろに傾けた位置の間を簡単に移動できるため、アンプは水平で安定した面でのみ使用してください。アンプを机、テーブル、棚、またはその他の不安定で不適切なプラットフォーム上で操作しないでください。
- 23) Bluetooth® ワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、Headstock Distribution Ltd によるかかるマークの使用はライセンスに基づいています。その他の商標および商号は、それぞれの所有者のもので、HH Electronics Ltd. は、Headstock Distribution Ltd. の登録商標です。
  - 内蔵無線機器の技術仕様:
  - 周波数範囲: 2402-2480MHz
  - 送信電力: +2dBm (1.6mW)
  - 受信感度: -91dBm
  - 動作プロトコル: Bluetooth クラス 2
  - Bluetooth V5.0
- 24) 特別な注意が必要な領域をオペレーターに警告することを目的として、製品および製品マニュアルで使用されている記号と用語は次のとおりです。

Duration Per Day in Hours	Sound Level dBA, slow response
8	90
6	92
4	95
3	97
2	100
1 1/2	102
1	105
1/2	110
1/4 ou inférieur	115

 <b>CAUTION:</b>	<p>製品の筐体内に人体への感電の危険をもたらす可能性がある絶縁されていない「危険な電圧」が存在することをユーザーに警告することを目的としています。</p> <p>この記号は、この非絶縁電圧製品の使用者が、感電の危険性が強すぎるために危険であることを示すために使用されます。</p> <p>この記号は、製品の筐体内に落雷の危険を引き起こすのに十分な大きさの絶縁されていない「危険(電圧)」が存在することをユーザーに警告することを目的としています。</p> <p>この記号は、感電を引き起こすのに十分な大きさの絶縁されていない危険な電圧が筐体内に存在することをユーザーに警告することを目的としています。</p>
 <b>WARNING:</b>	<p>製品に付属の資料に重要な操作およびメンテナンス(サービス)の指示が記載されていることをユーザーに警告することを目的としています。</p> <p>この記号は、感電を引き起こすのに十分な大きさの絶縁されていない危険な電圧が筐体内に存在することをユーザーに警告することを目的としています。</p> <p>このシンボルは、製品に関する文学に関する重要な指示を警告するものです。</p> <p>このマークは、製品の取り扱いおよびメンテナンスに関する取扱説明書の重要な指示をユーザーに警告することを目的としています。</p>
<p>注意:</p> <p>注意:</p> <p>注意:</p> <p>注意:</p>	<p>感電の危険があります - 開かないでください。感電の危険を軽減するため、カバーは取り外さないでください。内部にはユーザーが修理できる部品はありません。資格のある担当者に整備を依頼してください。</p> <p>感電の危険があります - 開かないでください。感電の危険を軽減するため、カバーは取り外さないでください。内部にはユーザーが修理できる部品はありません。メンテナンスは有資格者に依頼してください。</p> <p>放電しないでください - 避難しないでください。帯電を軽減するため、保管場所から離れないでください。内装にはユーザーによる修理が可能な箇所はございません。サービスを個人認定サービスに戻します。</p> <p>危険 - 感電!開いていません! 感電の危険を避けるため、カバーを取り外さないでください。内部にはユーザーが修理できる部品はありません。修理は資格のある専門スタッフのみが行ってください。</p>
<p>警告:</p> <p>広告:</p> <p>広告:</p> <p>注意:</p>	<p>感電や火災の危険を防ぐため、このアプライアンスを雨や湿気にさらさないでください。このアプライアンスを使用する前に、その他の警告については取扱説明書をお読みください。</p> <p>放電や火災の危険を防ぐため、このデバイスを水や湿気にさらさないでください。 Avant d'utiliser cet appareil, lisez les avertissements supplantais dans guide.</p> <p>電気製品やベリグロ デインセンディオのパラエター、ルヴィア ニラ ヒューメダッドのようなエクスポング エステはありません。このデバイスを使用する前に、その他の広告については取扱説明書をお読みください。</p> <p>感電や火災の危険を避けるため、このデバイスを雨や湿気にさらさないでください。ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。</p>
	<p>このデバイスは FCC 規則のパート 15 に準拠しています。動作には次の 2 つの条件が適用されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>このデバイスは有害な干渉を引き起こす可能性はありません。</li> <li>このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性がある受信した干渉を受け入れる必要があります。</li> </ol> <p>警告: HH によって承認されていない機器の変更または改造を行うと、機器を使用するユーザーの権限が無効になる場合があります。</p> <p>注: この機器はテストされ、FCC 規則のパート 15 に従ってクラス B デジタル デバイスの制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、住宅設備における有害な干渉に対する合理的な保護を提供するように設計されています。この機器は無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があるため、指示に従って設置および使用しないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置環境で干渉が発生しないという保証はありません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合は、装置の電源をオフにしてからオンにすることで判断できます。ユーザーは、次の 1 つまたは複数の手段で干渉を修正することをお勧めします。受信アンテナの向きを変えるか、位置を変更します。機器と受信機との距離を離してください。受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続します。販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。</p>
	<p>この製品は、次の欧州規制、指令、規則の要件に準拠しています。</p> <p>CE マーク (93/68/EEC)、低電圧 2014/35/EU、EMC (2014/30/EU)、RoHS (2011/65/EU)、RED (2014/30/EU)、ErP</p> <p>2009/125/EU</p> <p>簡略化されたEU適合宣言書</p> <p>これにより、HH Electronics は、無線機器が指令 2014/53/EU、2011/65/EU、2009/125/EU に準拠していることを宣言します。</p> <p>EU 適合宣言の全文は、次のインターネット アドレスで入手できます。</p> <p><a href="http://support.hhelectronics.com/approvals">http://support.hhelectronics.com/approvals</a></p>
	<p>上記の宣言の目的は、関連する法的要件である無線機器規則 2017、電気電子機器規則 2012 における特定有害物質の使用の制限、エネルギー関連製品およびエネルギー情報のエコデザイン(改正)に準拠していることです。(EU 離脱) 規制 2012。</p>



環境へのダメージを軽減するため、耐用年数が終了した場合、この製品を通常の家廃棄物と一緒に埋め立て地に廃棄してはなりません。お住まいの国で適用される WEEE (電気電子機器廃棄物) 指令の推奨に従って、承認されたリサイクルセンターに持ち込む必要があります。

DRAFT

継続的な開発の観点から、HHは事前の通知なしに製品仕様を修正する権利を留保します。

V0.2